

2. 申請内容の不備 (2/2)

健康保険 被保険者 被扶養者 世帯合算 高額療養費 支給申請書

※給付金のお支払いまで、診療月後3か月以上かかります。

1 2 ページ

被保険者氏名

医療機関等から請求のあった診療報酬明細書(レセプト)により確認できた、本申請の支給(合算)対象となる診療等の自己負担額を全て合算して、支給額を算出します。

① 診療年月 令和 年 月 → 高額療養費は月単位でご申請ください。
左記年月に診療を受けたものについて、下記項目をご記入ください。

② 受診者氏名	② 受診者生年月日	③ 医療機関(薬局)の名称	③ 医療機関(薬局)の所在地	④ 病気(ケガ)の別	⑤ 療養を受けた期間	⑥ 支払額(右づめ)

⑦ 診療年月(以前1年間に、高額療養費に該当する月が3か月以上ある場合、①診療年月以外の直近3か月分の診療年月をご記入ください。)

① 診療年月 1 令和 年 月 2 令和 年 月 3 令和 年 月

⑧ 非課税等 被保険者が非課税である等、自己負担限度額の所得区分が「低所得」となる場合(記入の手引きを参照)には、左記に☑を入れてください。

⑨ 被保険者(マイナンバー) 希望しない マイナンバーを利用した情報照会を希望しない場合は、左記に☑を入れてください。希望しない場合には、非課税証明書の必要な証明書類を添付してください。

6 4 1 2 1 1 0 1

全国健康保険協会 協会けんぽ

2/2

① 診療年月 令和 年 月 → 高額療養費は月単位でご申請ください。
左記年月に診療を受けたものについて、下記項目をご記入ください。

事例2. 診療年月の記入漏れ

申請は月単位で行う必要があります。
複数月の申請が必要な場合は申請月ごとに申請書を作成ください。

⑤ 療養を受けた期間

日 から 日	日 から 日	日 から 日
--------	--------	--------

事例3. 月を跨いだ記入

申請は月単位で行う必要があります。入院などで月を跨いで療養を受けた場合は、月で区切って記入が必要です。

例：R4.11.14からR4.12.10まで入院した場合

誤

療養を受けた期間 14 日 から 10 日

〔 11・12月分をまとめて申請書に記入 〕

正

療養を受けた期間 14 日 から 30 日

〔 11月分として申請書を1部作成 〕

療養を受けた期間 01 日 から 10 日

〔 12月分として申請書を1部作成 〕